

平成21年度 シラバス	学年・期間・区分	3・4年次・通年・必修
日本語・日本事情 (Japanese and Japanese Culture)	対象学科・専攻	留学生
	担当教員	清水 純子 (Shimizu, Sumiko)
	教員室	学生共通棟 1 階非常勤講師控室
	E-Mail	sakio@po3.synapse..ne.jp
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義 / 履修単位 / 2単位	
週あたりの学習時間と回数	授業 (100分) × 30回	
〔本科目の目標〕 日本語能力を向上させ、日本の文化や社会など日本事情に関する知識を習得する		
〔本科目の位置付け〕 高専での学習のみならず、日本での社会生活全般の基礎となる。		
〔学習上の留意点〕 講義内容をよく理解するために、毎回復習をすること。宿題を課す。		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
1. 教育	5	中級後期レベルの読解教材を読みこなし、日本の教育事情を知ることができる
2. ことば	5	中級後期レベルの読解教材を読みこなし、日本語の慣用表現を知ることができる
3. アンケートの作成と調査の実施 － 前期末試験－ 試験答案の返却・解説	5	主体性をもって実生活に即した日本語運用ができる 授業項目 1、2 について達成度を確認する 試験において誤った部分を理解する
4. アンケート結果のまとめと発表	5	主体性をもって実生活に即した日本語運用ができる
5. コミュニケーション	5	中級後期レベルの読解教材を読みこなし、日本の通信事情を理解することができる
6. 昔話 － 後期末試験－ 試験答案の返却・解説	5	中級後期レベルの読解教材を読みこなし、日本の昔話を知ることができる 授業項目5、6について達成度を確認する 試験において誤った部分を理解する
〔教科書〕『トピックによる日本語総合演習 中級後期』スリーエーネットワーク 〔参考書・補助教材〕『完全マスター 2 級 日本語能力試験文法問題対策』スリーエーネットワーク 『完全マスター 1 級 日本語能力試験文法問題対策』スリーエーネットワーク		
〔成績評価の基準〕期末試験成績 (6 0 %) + 調査・発表 (4 0 %) - 授業態度 (最大 1 0 %)		
〔本科 (準学士課程) の学習教育目標との関連〕 1-a, 2-a, 4-b 〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕 〔JABEEとの関連〕		